

公認空手道コーチ4  
資格概要

2022年2月21日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人全日本空手道連盟	
養成目的		各年代で選抜されたナショナルレベルの空手道競技者の育成・強化にあたる指導者を養成する。国際大会等の空手道競技会における監督、コーチとして競技者が最高の能力を発揮できる強化スタッフを養成する	
役割		空手道競技者育成プログラムの理念と方法を理解し、国際大会レベルの空手道競技者に対する高度な指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在で満32歳以上、空手道歴15年以上及び全日本空手道連盟公認5段以上の者で、空手道コーチとして指導実績があり、国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会に監督・コーチとして帯同した相当の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅳ(151h以上)
		専門科目	専門科目(80h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅳ:30,800円(税込)／上級教師:61,600円(税込)
		専門科目	受講料:17,600円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>■講習会</li> <li>■検定試験</li> <li>■審査</li> <li>■免除要件</li> </ul>	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:8,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件			
特記事項			

## 公認空手道コーチ4

2022年2月21日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた基礎理論	①	コーチングに必要な知識・技能及び現場での有効活用の方策	3.00 h	3.00 h	6.00 h
	②	競技者育成プログラムの活用について	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	③	国際競技力に関する情報収集と分析・活用および今後の課題	3.00 h	3.00 h	6.00 h
	④	メンタルトレーニング	2.00 h	4.00 h	6.00 h
	<b>小 計</b>		<b>9.00 h</b>	<b>11.00 h</b>	<b>20.00 h</b>
② 実技	①	対象に応じた体カトレーニング法	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	②	空手道組手の基本「攻撃と仕掛けと極技」の指導法	2.00 h	4.00 h	6.00 h
	③	空手道組手の一本技の習得と得意技の修練法	2.00 h	4.00 h	6.00 h
	④	空手道形の基本「運足の一貫性と正確な技」の指導法	3.00 h	4.00 h	7.00 h
	⑤	空手道形の基本「分解と技の理解度」	2.00 h	4.00 h	6.00 h
	⑥	空手道の組手・形競技の審判実技	2.00 h	2.00 h	4.00 h
<b>小 計</b>		<b>13.00 h</b>	<b>20.00 h</b>	<b>33.00 h</b>	
③ 指導実習	①	集団の指導法(上級者)	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	②	対象に応じた指導内容と指導技術	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	③	安全指導の評価・研究	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	④	国内合宿の立案・実施・評価	2.00 h	3.00 h	5.00 h
	⑤	選手とのコミュニケーション	2.00 h	3.00 h	5.00 h
	⑥	メディア対応について	2.00 h	3.00 h	5.00 h
<b>小 計</b>		<b>12.00 h</b>	<b>15.00 h</b>	<b>27.00 h</b>	
			<b>34.00 h</b>	<b>46.00 h</b>	<b>80.00 h</b>